

## 平成30年度一般社団法人鹿児島県バスケットボール協会第1回社員総会議事要旨

日 時：平成30年5月19日（土）18：00～20：00

場 所：ホテルタイセイアネックス会議室

1 開会のことば（木佐貫和昭常務理事）

2 会長あいさつ（増留貴朗会長）

3 会議録署名者選出

会議署名人に廣森祐作氏、吉盛仁智氏、また、議長に福寄博之氏が指名された。

※ 総務部より、社員数 458 に対し、出席者数 21、委任状提出 256、総数の過半数に達しているため、会の成立の報告が行われた。

4 議 題

(1) 平成29年度事業報告について

総務委員会、競技委員会、強化委員会、審判委員会、ミニバスケットボール委員会、広報委員会より報告が行われた。

(2) 平成29年度決算報告について

総務委員会より、平成29年度決算について説明があり、あわせて、理事会において玉田監事が監査報告を行われたことが報告された。

(3) 平成30年度事業計画（案）について

各委員会より、平成30年度の事業計画について説明が行われた。

(4) 平成30年度予算（案）について

総務委員会より、平成30年度予算案についての説明が行われた。また、鮫島専務理事より、県協会の財務状況等についての説明が行われた。

(5) 大会参加料について

単一大会での収支が赤字になっている大会があることを踏まえ、黒字にするために大会参加料を値上げすることが提案され、承認された。今後具体的な額や、値上げする種別等について協議することにした。

(6) 国体について

鮫島専務理事より東京オリンピックに向けて鹿児島から3×3、テーブルオフィシャルでの出場を目指す方向性、DC事業、競技力向上に向けた指導員配置、インターハイに向けた県協会としての協力態勢について説明、高校の部の小園理事よりインターハイに向けての準備状況について説明があった。

(7) 理事の変更について

競技委員長を力久武史氏に、ミニの部理事を濱田久氏に変更することが提案され、承認された。

5 質 疑

(1) 収益事業特別会計について（南園氏）

まとめて記載されているが、事業ごとの収支の内訳がわかりにくい。  
…主な事業の収支について内訳の説明が行われた。収支については各理事に開示されているので理事に問い合わせたい。

(2) 前年度繰越金について（南園氏）

前年度繰越金が平成 30 年度予算に記載されていないが。  
…繰越金は、次年度予算に組み込まれず、法人の資産として計算されることになっている。

(3) 全国障害者スポーツ大会に向けての準備状況について（増留会長）

…車いすバスケットボール、知的障害者の部とも、山元氏を中心に準備を進めている。

6 採 決

採決を行い、平成 29 年度事業報告・決算報告、平成 30 年度事業計画・予算についてそれぞれ承認された。

7 閉会のことば（福森千尋副会長）

議長署名 福 寄 博之

議事要旨署名人 廣 森 祐作  
吉 盛 仁智